

2021 年 10 月 14 日

2021 年度第 3 四半期決算

バンク・オブ・アメリカは、2021 年度第 3 四半期決算を発表しました。

第 3 四半期業績【参考訳文(要旨)】

- 当期純利益は 58%増加して 77 億ドル(希薄化後 1 株当たり 0.85 ドル)となりました。
- 収益(支払利息控除後)は、12%増加して 228 億ドルとなりました。
- 貸倒引当金繰入額は、当四半期における資産の質の改善を主因とする 11 億ドルの引当金の取崩しを反映して 20 億ドル改善し、624 百万ドルの戻入となりました。
- 非金利費用は、収益関連費用の増加が訴訟費用の減少及び COVID 関連費用の減少により大幅に減殺されたため、144 億ドルとほぼ横ばいとなりました。
- 事業セグメントの平均貸出金及びリース金融残高は、前四半期比で 140 億ドル増加して 9,030 億ドルとなりました。PPP を除くと、貸出金残高は、前四半期比で 210 億ドル増加しました。
- 平均預金残高は、2,470 億ドル(15%)増加して 1.9 兆ドルとなりました。
- 平均グローバル流動性は、2,610 億ドル(30%)増加して 1.1 兆ドルとなりました。
- 普通株式等ティア 1(CET1)比率は、11.1%(標準的アプローチ)となり、普通株式配当及び株式の買戻しにより、株主に対して 117 億ドルを還元しました。

プレスリリース原文および注記は[こちら](#)をご参照ください。

※特に注記のない限り、記載されている比較(%)は前年同期比、また貸出金および預金残高は平均して表示しています。